

紙幣局圖... 其地... 於... 前日... 一... 年一月一日... 日... 度... 申... 也

明治二十一年一月七日

閣下長官官印付

太政大臣官印付

札未
其係

明治二十一年一月七日

一等官官印

長官

書記官

書記官

乙未年

長官官印

此... 判任文官... 十一... 步...

定則才二十条を所、便宜に依りて定則。
其キ各直賦少ノ方法ヲ設ルハ昔シカラスト
キ、存世間及及後、乃上申、ニ存調中カ也

准陸軍大佐以下旅費ニ系上申

本陸中准陸軍大佐以下降給旅費
支給方、義明治八年五月十日甲戌
或於不歸、何漏、越モ有之カ、右大佐
下下、
系当今才、
旅費、
際、
九年

六月、
定則、
文官、
ナル平、
ヲ以、
取支、
也

明治五年一月十七日

陸軍中務省

陸軍中務省

上申、越前守、侯高

明治十年二月八日

大政大臣
三條實美殿

Vertical columns of faint handwritten text, likely a draft or a copy of the official document.

乙亥九月

九月十九日

驛所廢止之義上申

當使管下兩地通後志國美國郡美國驛所之義、古平積丹兩驛、間、存、里程接近唯人馬繼立ノ時間ヲ費ニ不便不
少、付右驛相廢止古平驛、積丹驛、直繼為取計、別記之通
府縣、布達候条以段上申仕候也

明治十年十月 日

刑拓長官黑田清隆

大政大臣三條實美殿

9

Vertical text on the left margin, possibly a page or document identifier.